



今月のやまベエフレンズ特別編



地域を見守る



民生委員・児童委員

誰もが安心して暮らせるよう活動するボランティアである民生委員・児童委員（以下、民生委員）。今月は西区で活躍する民生委員のお話を通じて、活動内容ややりがいなどを紹介します。詳細 西区保健福祉課 ☎641-6942

「どのよう不安を解消していったのでしょうか？」

民生委員として何が肝心かを不安は大きかったです。

以前から地域の清掃活動などを行う任意のボランティア団体に所属していて、その関係者から昨年7月に民生委員の打診を受けました。担当地域で民生委員が欠員だったこともあり、1カ月後には就任していたという感じです。当時は、右も左も分からない上に、退職を3カ月後に控えた時期だったので時間の捻出など、不安は大きかったです。

「傾聴と共感を大切にしています」

発寒北地区民生委員・児童委員
たかの まさいちろう
高野 雅市郎 さん

「これまでの社会経験が活かされる場面はありますか？」

つかむため、新任委員の研修を優先して受けました。そこで学んだのは「傾聴」と「共感」の大切さです。単に訪問して決まったことを聞けばいいわけではありませので、じっくり聴いて寄り添う先に、信頼や本音で話がでる未来があるのだと思います。

「来てくれてありがとう」と言われるとやっぱりうれしいですね。今は高齢の方でも元気な方が多いですが、物忘れや体力低下などで、不安になったときに身近な相談相手として思い出してもらえる頼れる存在でありたいです。

「やりがいを感じるのはどんな時ですか？」



民生委員が訪問します

一人暮らしの高齢の方など

定期的に自宅を訪問し、声かけや安否確認などの見守り活動を行います。



70歳になった方や70歳以上で西区に転入された方

世帯状況や緊急連絡先などの確認のため、札幌市からの情報を基に訪問します（回答は任意です）。お聞きした情報は緊急時や見守りに活用します。



民生委員ってこんな人！

身近な相談相手

生活や福祉の困り事の相談に乗り、専門機関や必要な福祉サービスなどにつながります。



非常勤の地方公務員

市長の推薦を受けて厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員です。



守秘義務があります

お聞きした情報は札幌市と民生委員が厳重に管理し、相談者の福祉に関する目的以外に利用しません。

「日常の中で見守りを 続けています」

発寒地区民生委員・児童委員
いけだ まや
池田 真野 さん



「活動歴と就任したきっかけを教えてください。」
9年目になります。担当地域は私の地元でもあるんです。小さい頃は地域の付き合いが盛んで「近所のおばちゃん」の家でご飯を食べたり、誕生日のお祝いをしてもらったりというのが日常でした。大人になつて地元に戻った時に町内会役員の「おじちゃん・おばちゃん」から声をかけてもらい、お世話になったという思いからお引き受けしました。

「活動の中で難しいと感じることはありますか？」
高齢の方とお話すると、世代や経験の違いから「分かってもらえない」と思われているのかなと感じることがあります。世代差は変えられないので難しいですね。一方で、年齢差があることで孫や姪のように

親しみを持つてくれる方もいるので、幅広い年代や経験を持つ委員が活動するのは良いことだと思います。民生委員の活動に興味のある方がいれば一歩踏み出してほしいです。

「やりがいを感じるのはどんな時ですか？」
困り事を自覚していなかったり、自分には何もできないと諦めてしまったりする方もいます。そういった方の困り事に気付き、お話を伺って、介護や福祉サービスにつなげて、少しでも生活を良くする手伝いができたときは活動してきて良かったと思いますね。

あなたも民生委員として地域に貢献してみませんか？



3年に一度の民生委員の改選が今年12月に行われます。民生委員として活動を希望する方は西区保健福祉課（☎641-6942）へご連絡ください。



対象	30～71歳（一定の要件を満たせば74歳まで）の方
任期	3年
報酬	なし（活動費として通信費や交通費などの一部を支給）

【ホームページ】

